



杉並区立 杉森中学校
学校だより 第392号
平成30年6月29日
平成30年度 第3号

「3つの言葉」

校長 山内 清一

当日まで天候を心配しながらの体育祭でしたが、6月9日（土）、晴天の下で第61回体育祭を開催しました。当日は、昨年同様数多くの保護者、地域の皆様にご来校いただき、生徒への熱い声援をいただきました。ありがとうございました。

限られた期間での練習でしたが、子ども達は自分達の手で体育祭を作り上げようと精一杯、練習、競技、係活動に取り組みました。競技に参加する時も、仲間を応援する時も、クラス、学年の垣根を越えて声援する姿がありました。特に、3年生は、今年も下級生の良き見本となる素晴らしい結果を残してくれました。そして、たくさんの笑顔を見ることができたことが、もう一つの収穫だったと思います。

「中学生らしく輝いている姿」を見ることができた体育祭。1・2年生には、来年に向けて、今年を上回る体育祭をつくり上げてくれることを期待しています。

さて、5・6月は「いのちの教育」月間です。本校でも道徳を中心に取り組んでいます。6月の全校朝礼では、日々心がけてほしいことを3つ伝えました。

まずは「挨拶」です。相手の存在を尊重し、相手をかけがえのない一人の人間として、人権をもった人として認めるということにつな

がるのが「挨拶」です。人と人とのつながり、良い関係を築くために必要なものであり、携帯のメールやLINEでは代わりになりません。だからこそ、学校の良い雰囲気づくりに欠かすことのできないものなのです。

次は、「我慢」ということです。「我慢」は自分の置かれている状況を冷静に眺めることにつながります。また、自分自身の中で対話し、理性的に総合的な判断ができるようにもなります。

そして、最後に漫画家の故やなせたかし氏の言葉を引用しました。「弱い者をいたわろうとする心、それこそが私たちが人間である証拠なんです。私はいじめを決して許しません。いじめが起きないようにできるのは、君たち自身なのですよ。」。これこそが、「思いやり」です。

学校は、たくさんの生徒がいますが、誰一人同じ人はいません。体育祭では学級が団結するために、互いに声を掛け合い、相手のことを考えて、我慢しながらみんなと協力し、一人一人が悩みを克服したはずです。この経験を学校生活につなげていく必要があります。「挨拶」「我慢」「思いやり」。この「3つの言葉」を意識し、一人一人の違いを認め、みんなが大切にされる杉森中学校をつくってほしいと思います。

~5・6月のアルバム~



【読み聞かせ】

2年 5/29～31

1年 6/19～21

図書ボランティアの小川さんから、2年には「ふしぎなオルガン」、1年には「蜘蛛の糸」の読み聞かせがありました。



【2年職場体験マナー教室】5/30(水)

社会人として人と接するときのマナーを学びました。気持ちの良い挨拶、きれいな椅子の座り方、お辞儀の仕方を身に付け、いよいよ7月10日から職場体験実施です。



【第71回体育祭】6/9(土)

今年のスローガンは『百果嶺爛』

吹奏楽部演奏によるファンファーレが響き渡り、全校生徒の入場行進から体育祭が始まりました。各学年の団体競技、個人種目、学級対抗リレー、大縄跳びや、杉中ソーランなど、練習の成果を存分に発揮できました。おいしいお弁当を輪になって食べながら、午後の競技の作戦会議も。クラスの団結が深まった一日。杉森中の272の金剛石たちが光り輝きました。



【伝統芸能鑑賞教室】6/19(火)

落語を体育室で鑑賞しました。体験コーナーでは、代表生徒が羽織を着て、高座に上がりました。おいしそうにおそばをすすする音や傘の上でボールを転がしたりできました。

7月の予定

2(月) 朝礼
2年理科出前授業
3(火) 各種委員会
4(水) 小中合同研修会
⑤道徳
5(木) 都学力調査(2年)
社会を明るくする運動
6(金) 書評
保護者会(1,2年)
修学旅行説明会(3年)

9(月) 読み聞かせ 3A
10(火) 読み聞かせ 3B
2年職場体験(始)
11(水) 読み聞かせ 3C
12(木) 2年職場体験(終)
13(金) 書評
14(土) 土曜授業
道徳授業地区公開講座
②授業(各教室)
③意見交換会(図書室)

16(月) 海の日
19(木) ⑥全校美化
避難訓練
20(金) 生徒会朝礼
1学期終業式 学活
23(月) 夏季休業(始)
三者面談 7/23～27
夏季パワーアップ教室 7/23～26
ESS 7/24～26
すぎなみ小中未来サミット 7/27

2学期始業式は 8月30日(木)です。